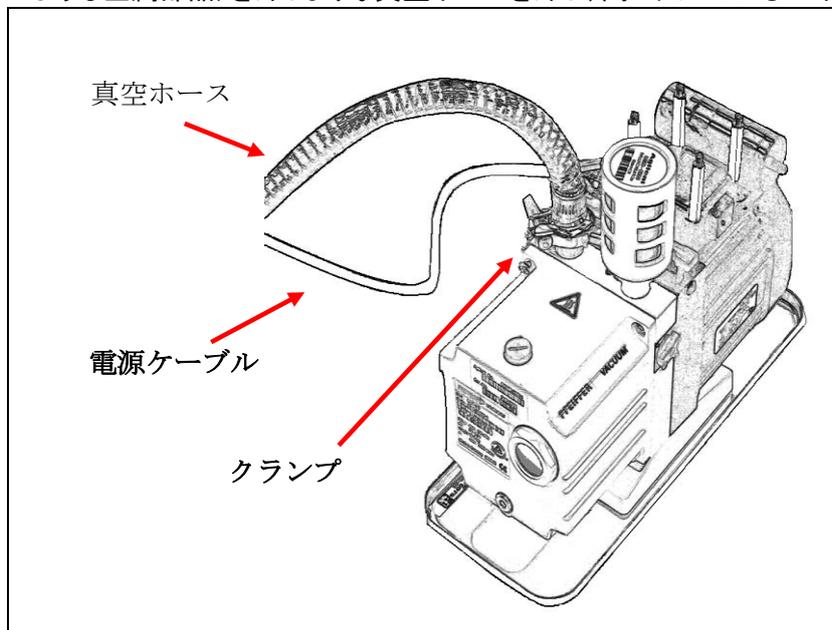
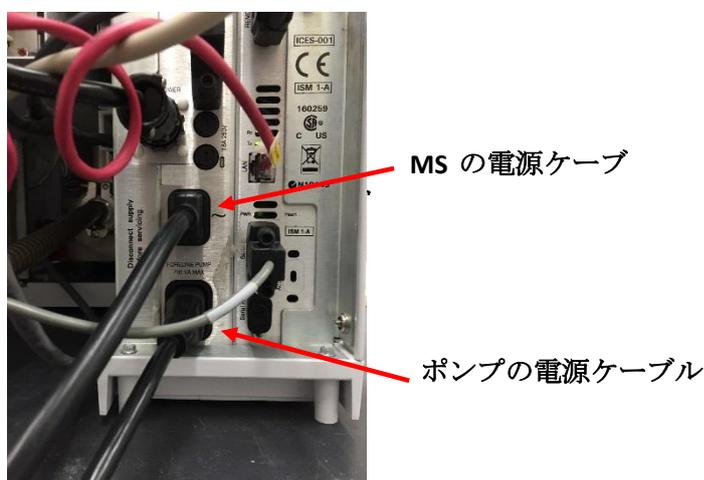


ロータリーポンプの交換方法

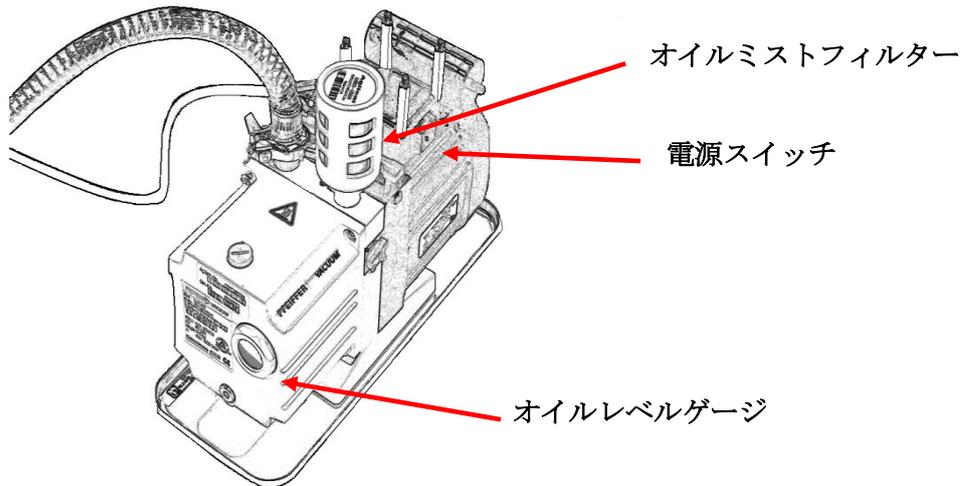
- 1) 交換前に、必ず MS のベントを行い、ベントバルブを開いて、MS 内部を大気開放状態にしておいてください。
- 2) ポンプ側の真空ホース(中にスプリングが見える透明のホース)を外すため、ネジを緩めてクランプ(ホースをとめているワッカのような金属部品)を外します。真空ホースを外し、間に入っている Oリングも外します。



- 3) MS の背面に差し込まれているポンプの電源ケーブルを抜きます。MS の背面には電源ケーブルが縦に2つ差し込まれていますが、上は MS 本体、下はポンプの電源です。今回外すのは下のポンプの電源ケーブルだけです。

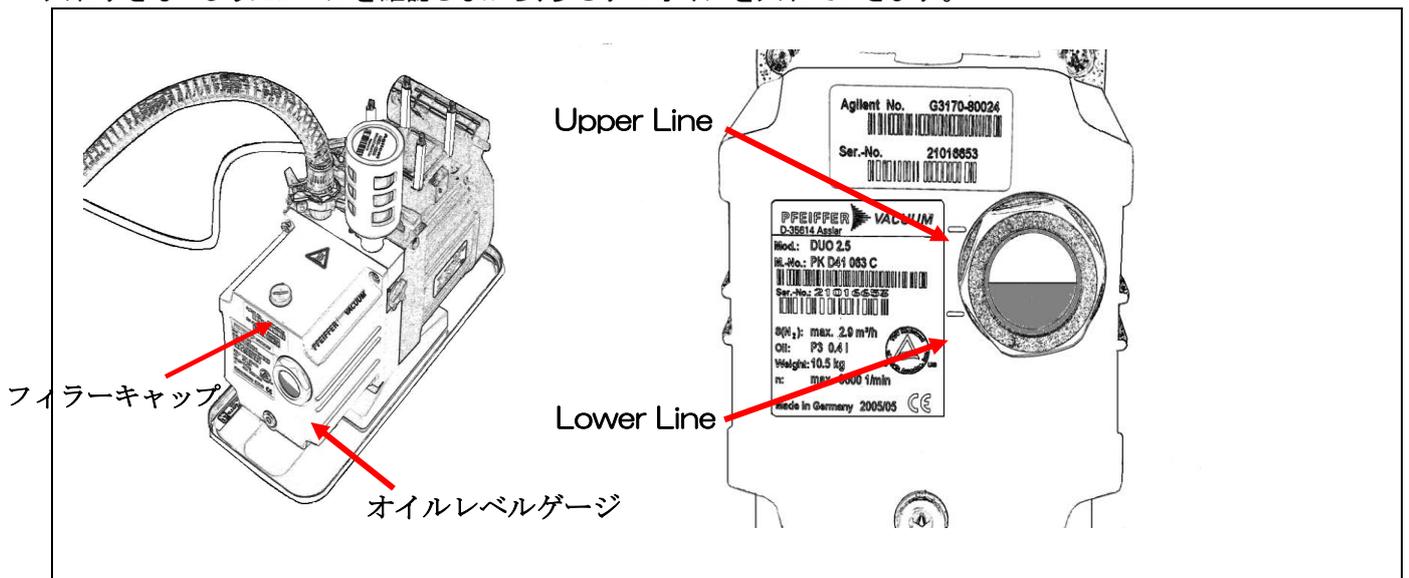


- 4) 新しいポンプと入れ替えます。新しいポンプの電源ケーブルを MS 背面に差し込み、クランプと Oリングで真空ホースを取り付けます。
- 5) 古いポンプに付いているミストフィルター(青いプラスチック製のフィルター)を、新しいポンプに付け替えます。劣化がひどい場合はこの機に交換します。(部品番号: G1099-80039)



ミストフィルターが付けられる所には「外に向かう矢印」、真空ホースが付けられる所には「内に向かう矢印」がポンプ本体に書かれてあります。

- 6) 新しいポンプにオイルを入れます。オイルはフィルターキャップ(赤いキャップ)を外して、レベルゲージ(透明の窓)を見ながら、ゲージの半分～8割程度の高さを目標に入れます。オイルレベルゲージの反応は遅いので、入れすぎないようにレベルを確認しながら、少しずつオイルを入れていきます。



- 7) ポンプ本体に電源スイッチがあるものは、ONになっていることを確認します。(I/OスイッチはIがONです)

- 8) MSの電源をONにして、ポンプの動きを確認します。



追記)

左図のようなオイルレベルゲージを持ったポンプもございます。同様にゲージの半分～8割程度をめどにオイルを入れてください。